

薬物乱用防止教室

平成28年11月18日

三郷市立北中学校
生徒指導部

11月11日(金)北中学校体育館において、全校生徒を対象に「薬物乱用防止教室」が行われました。

東京税関の職員の方々から、貿易や税関についての知識、また薬物の恐ろしさについて教えていただくと共に、麻薬探知犬(ヨモギ号・ハウル号)のデモンストレーションを見せていただき、麻薬密輸の取り締まりを目の当たりにすることができました。また、今回の講演では、税関の方々の国を守る!、日本を守る!という姿勢に感動し、職業選択の一つとして考えた生徒もいたようでした。



1.〈講演会〉

『関税の役割と薬物の恐ろしさについて』

東京税関 広報広聴室 様



税関イメージキャラクター
カスタム君

薬物が恐ろしい理由...

- 1 一度やるとやめられない
- 2 体と心が壊れる
- 3 法律で厳しく罰せられる
- 4 家族や友達が悲しむ

だから、絶対に
手を出さない!!!

薬物が恐ろしい理由

一度やるとやめられない
体と心が壊れる
法律で厳しく罰せられる
家族や友達が悲しむ

だから、絶対に手を出さない!!!

2.〈麻薬取り締まりのデモンストレーション〉

「麻薬」所有者を嗅ぎ分け、該当者を発見すると静かに『お座り』をします。



「麻薬」を発見し、ご褒美に遊んでもらっているヨモギ号くん!

3.〈生徒感想〉

●今日の薬物乱用防止教室で、改めて薬物には注意して生活しようと思いました。今は、全く関わりがありませんが、これから何が起こるかわかりません。ですから、「断る勇気」という言葉を忘れずに生きていきます。麻薬探知犬の麻薬発見は、遊びの延長であることに驚きました。そして、ハンドラーの方との友情がすごく伝わってきました。ヨモギ号とハウル号がとても楽しそうで2頭にとってすごく良い仕事だなと感じました。

●麻薬探知犬を見たのは初めてで興味深かったです。麻薬のにおいをかぎ分けることができると聞いて、相当厳しい訓練を受けているのだと思ったのですが、犬は遊べると思って探していたのがとても驚きました。薬物というのは、1回でも乱用したら身も心もボロボロになって、自分だけでなく他の人にまで迷惑をかけてしまうとても恐ろしいものだ改めて感じました。もしも、高校、大学、社会人と新しいことが増える中で薬物を勧められるようなことがあったら、今日のことを思い出してきっぱりと断ります。

●今日の講演で2つのことを学ばせていただきました。1つ目は薬物はとても危険なものなので絶対に手を出してはいけないものだとも再認識することができました。2つ目は麻薬探知犬は空港で大活躍していることがわかりました。ハンドラーの方と探知犬の相性がとても良いことが、最後のデモンストレーションを見てわかりました。

●私は税関のことについては、今日まで全く知りませんでした。とても重要な役割を担っているのだと思いました。また、麻薬探知犬たちとハンドラーの皆さんは日本を守るために活躍していて、とても尊敬しました。体力はもちろん、たくさんの知識を持ち、その姿にはとても感動しました。

●税関という名を聞いたことがなかったのですが、今日どんなことをしているのかがわかりました。不正薬物についても改めて危険なものだということがわかりました。麻薬探知犬の正確さにはびっくりし、麻薬探知犬の前ではうそをついても意味がないと思いました。空港に行くことがあったら探してみたいと思います。

●今まで気にしていなかった税関の人が何をやっているのかを知ることができました。みんなの知らないところで頑張っていることがわかりました。また、不正薬物の危険性や麻薬探知犬のすごさを改めて知りました。麻薬探知犬は、遊んでもらうために麻薬を探すということを初めて知りました。